

授業科目	臨床心理学概論				単位	2		
履 修	選択	関連資格	養教一種免 保育士		ナンバリング	WE21411J		
開講年次	1年	開講時期	後期	該当DP	DP1-1 DP1-2 DP3-1			
担当教員	杉本 有紗							
授業概要	<p>【実務家教員担当科目】</p> <p>臨床心理学は、人の問題行動や心理的不適応の改善・解決をめざすだけでなく、こころの健康ややっとなつを促す専門的な営みを支える実践の科学である。本講義では臨床心理学固有の対象と場の理解を基盤として、臨床心理学の源流となっている諸理論及び臨床心理学的実践の基本的視角について取り上げる。</p> <p>担当教員は、臨床心理士として大学での学生相談、高齢者施設における認知症高齢者の心理アセスメントと臨床心理面接、保健所や自動相談所における心理アセスメントの実務経験を有する。本講義は、これらの実務を行う上で基礎とした臨床心理学の歴史、臨床心理学の理論、臨床心理学的援助、心理アセスメントの概要を実務家教員として解説するものである。</p>							
学生が達成すべき行動目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 人々のいのちや生活と結びついた、臨床心理学の理論やその応用について自分なりに意見を持つことができる。(DP3-1) 2. 臨床心理学の定義、歴史について理解し、現状の概要について説明できる。(DP1-1) 3. 臨床心理学の源流となっているパーソナリティについての諸理論および、発達理論について理解し、その概要を説明できる。(DP1-1) 4. パーソナリティ理論と発達理論を踏まえた、臨床心理学的援助についてその概要を説明できる。(DP1-2) 5. 心理アセスメントの基本的概念について理解し、心理アセスメントにおける心理検査の種類と適切な使用法の概要を説明できる。(DP1-2) 							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	70	0	30	0	0	0	100	
知識・理解 (DP1-1)	20						20	
知識・理解 (DP1-2)	50						50	
知識・理解 (DP1-3)								
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)								
思考・判断 (DP2-2)								
関心・意欲 (DP3-1)			30				30	
関心・意欲 (DP3-2)								
態度 (DP4-1)								
態度 (DP4-2)								
態度 (DP4-3)								
技能・表現 (DP5-1)								
技能・表現 (DP5-2)								
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
臨床心理学の源流となっている諸理論、現状、発達理論とその臨床への応用について説明し、他の人に正確に伝えることができる。臨床心理学的援助における心理アセスメントの意義について正確に伝えることができる。心理アセスメントにおける心理検査の種類と適切な使用法について正確に説明できる。				臨床心理学の諸理論、発達理論とその臨床への応用、臨床心理学的援助における心理アセスメントの意義、心理アセスメントにおける心理検査の種類と使用方法について説明できる。				

授業計画				
進行	テーマ・講義内容	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	予習・復習時間(分)
1	テーマ:「臨床心理学」:その歴史と現状① 臨床心理学の定義・歴史、臨床心理学の対象について概説する。	講義 小レポート	予習・復習:該当部分の予習・復習	45
2	テーマ:「臨床心理学」:その歴史と現状② 臨床心理学における援助の方法、実践領域について概説する。	講義 小レポート	予習・復習:該当部分の予習・復習	45
3	テーマ:精神分析理論と精神分析療法① 精神分析理論の成り立ち、精神分析理論が考える心の構造、自我の防衛機制など精神分析理論の基礎について概説する。	講義 小レポート	予習・復習:該当部分の予習・復習	45
4	テーマ:精神分析理論と精神分析療法② 精神分析的発達論、精神分析理論の発展について概説する。	講義 小レポート	予習・復習:該当部分の予習・復習	45
5	テーマ:精神分析理論と精神分析療法③ 精神分析療法の実際(自由連想法、夢分析、転移分析、解釈)及び精神分析療法における見立てについて概説する。	講義 小レポート	予習・復習:該当部分の予習・復習	45
6	テーマ:ユング心理学とその臨床① ユング心理学の成り立ち、分析心理学の理論について概説する。	講義 小レポート	予習・復習:該当部分の予習・復習	45
7	テーマ:ユング心理学とその臨床② ユング心理学の臨床実践について概説する。	講義 小レポート	予習・復習:該当部分の予習・復習	45
8	テーマ:ロジャーズの理論とクライエント中心療法① クライエント中心療法の成り立ち、カウンセリング成功のための6条件、セラピストの基本的態度について概説する。	講義 小レポート	予習・復習:該当部分の予習・復習	45
9	テーマ:ロジャーズの理論とクライエント中心療法② エンカウンターグループについて概説する。	講義 小レポート	予習・復習:該当部分の予習・復習	45
10	テーマ:学習理論と行動療法-学習理論パラダイム- 学習理論パラダイムの成り立ちと学習理論、行動療法、認知行動療法について概説する。	講義 小レポート	予習・復習:該当部分の予習・復習	45
11	テーマ:発達の理論とその臨床への応用① フロイトとエリクソンの発達理論について概説する。	講義 小レポート	予習・復習:該当部分の予習・復習	45
12	テーマ:発達の理論とその臨床への応用② 早期の発達理論(クライン、マラー、ボウルビイの発達理論)、早期のコミュニケーションの発達について概説する。	講義 小レポート	予習・復習:該当部分の予習・復習	45
13	テーマ:対象を理解する:心理アセスメント① 心理アセスメントの目的、方法、留意点について概説する。	講義 小レポート	予習・復習:該当部分の予習・復習	45
14	テーマ:対象を理解する:心理アセスメント② パーソナリティ検査について概説する。	講義 小レポート	予習・復習:該当部分の予習・復習	45
15	テーマ:対象を理解する:心理アセスメント③ 発達検査・知能検査について概説する。	講義 小レポート	予習・復習:該当部分の予習・復習	45
16				
17				

18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	心理学概論Ⅰを履修しておくことが望ましい。心理学概論Ⅱを同時に履修していることが望ましい。テキストの予定範囲は、事前に読んでおくことが望ましい。			
テキスト	塩崎尚美編著『実践に役立つ臨床心理学【第3版】』北樹出版			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	「心とかかわる臨床心理 基礎・実際・方法 第3版」川瀬正裕・松本真理子・松本英夫著 ナカニシヤ出版 「わかりやすい 臨床心理学入門」小山望編著 福村出版			
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	人の行動、内面に対する理解を深めるには、日常的な人との関わりを振り返り、人と社会、人と自然など、様々なテーマに関する学びを続ける努力が欠かせない。また、関心をもった問題について文献を探し、読む習慣を身につけることを期待する。			
達成度評価に関するコメント	小レポートでは、DP3-1、行動目標1の達成について確認する。 試験では、行動目標2から5の達成について確認する。			